

# バストス週報

第三百十九号  
昭和卅一年  
五月廿日  
発行

DIRECTOR  
KOITI MORI

REDATOR  
SHION ODA

RUA PRES.  
VARGAS 188  
C.P. 112

BASTOS  
C. P.

誌代  
一ヶ月  
80¢

## バストスの七不思議

あたりさわりは平に御用捨

バストス移住地が開設されて今年六月十八日は二十八日目になる。その間盛んな時もあり衰微時代もあり、大きな起伏の線をえがきながら、躍動をつづけて来た。終戦後の大動揺では未曾有のピッチに見舞われ、あやうくドロップの様に様相を呈したが、やつと立ちなおって蚕業から養鶏に転換することにより、一ト先の危期を脱出したかに見えた。それから十一年常に小動揺をくりかえし乍らも暫く安定を保って居たが最近再び底鳴りのする不気味な振動がするといふ。それは養鶏業界の不振がクロイブアツフされたことに起因するらしく、この情勢が立ち直らぬ限り、バストス産業界をめぐり、或は植民者の定性性をどの程度に揺り動かすか無論未知数ではあるが、頼り心得者を出しませぬ様、相戒しめ相励まして定安をとりもどしたいものである。此の際あまり六ヶ敷しく議論めいたことをいふより、震動のシスナルとその様相に注意してお互に反省し、笑いをとり入れてバストスの将来に奇与でさるならは表題のバストス七不思議もまんざらム外にもなるまい。(七不思議といつても筆者が勝手に拾い上げた素材である。でさるなら不景気な七フシギは今回限りとし各位の手で明朗七フシギに書きかえてもらい度いものである)

その一、バストスは勤定あつて錢足らず

彼は数年前養鶏をはじめた。初年度十羽の雛を買い八百の成鶏ができた。養蚕小屋が鶏舎としてすぐ役に立った。次年度又雛十羽を八回に八百位成鶏ができた。今年度は雛舎を作りねばならなかつた。前年度の儲けは次年度の事業費に当たら、三年目も同じ事を繰返したが、支拂きりでは手がまわらぬ。人手を雇った。彼の場合には養鶏専門で、鶏の野菜を作るのがせいはい、自家飼料としてミドリヨとマンジヨカを作った。見れば大した利益にはならなかつた。しかし彼は机帳面に記帳していたから、損益の関係は割合に明瞭で、もうかつては居るのだが、

Alfarataria Imperial

ボクノシユッキン  
マル  
ヤマ  
シタテ  
ニユースタイル



丸山洋服店

WAKAMOTO

とせいか



叔父上様

御注意のようになつた、わかもと、欠かさず常用いたし、まづこの通りの健康ぶり御休んで下され度く候

若元一郎

製造元東京わかもと製菓株式会社  
旧国総代理店パワリス製菓会社 C.P. 三六五六

よっちやう金がないとこぼして、彼は仕事を拡張することをやめて余力を作り次の手を考えている相だ。

その二、棒引にして下されや

貸付金

彼氏の場合にはあく迄積極的で、家族を総動員し、目標一萬羽を二萬羽に切り上げた。多くの鶏舎が彼の住宅をとりまき、一キ口位はなれて見ると一緊落をなして、いふ程だ。勿論彼の組合に於ける事業分量はすばらしい成績で、金融もスムーズな上、生活標準も群を抜いていた。しかし事業分量の多寡と資産情態の関



係は必ずしも正比例を示すとはいえない。事業が大きすぎると経済的に苦しい。他の行的現象は養蚕に限ったことではない。此の事業にいくらでも例のあることだが、此の事業分量という奴はある程度信用を成行するの、彼氏の申すところによると組合の成分の貸付に依りてくれる。飼料の引渡しも産卵の受入れも信託によつて整理される。非年の方は自然貸越を認める制度であり、非年のような飼料高ではマイナスが嵩じ各組合とも運営に響く程の貸付にたつていとさく。この時彼氏はこう思わないであらうか？

「おれが食ったのではない、鶏がくたんだ。」

そう思つて彼氏は自分を慰め、組合が貸付金を挿引にしてくれなかつた長嘆息するのである。事実、養蚕家にわらう点はないであらう。経済機構の歯車がどこかうまくみ合はなかつた。こういう傷を負う人が多々出るといふまじのことだ。

銀行は此の窮状を見かね、養鶏家を見殺しにする。内閣食糧政策にヒビが入らぬとも限らぬ。これはすべからず貸付金を放出して救助せねばならぬと宣言した。仁丹をのんだようにハツと息をのんだ。組合もハツと我にかえつた。ここに泉あり第一巻の終り。だがね、まさか肩代りをするんじゃないやあるまいね、と消息通はこゝろが風に睨んでいるとも言われる。

その三 逃げてゆく蚕飼噺

満高値

昨年ある区の長年養蚕をやつていた人がバストスを見限つて転耕する時こう言つた。四十針、四十五針なんぞ十年前の相場です。諸物価が四倍にも五倍にもはね上つてゆく時、高だけトクを巻いてのびないんでは吾々はやつていけません。絹織物の価があがらんのなら、養蚕がよくなるはずだ。実際この四五十年養蚕をやつて二倍とれたらと収穫に望みをかけながら、作も水程でなく、バストスの二大産業ここに異情を呈して、再び往年のピンチを繰返すのではないかと案じている。場面は一転して養蚕ブームを見せはじめた。こうなるやうな何やらさつぱりわけがわからず、腰を浮かせたり流めたり、ではもう暫くやつて見るとか、転耕の荷を解きはじめた人もあつたとか、絹糸への憧憬とか嗜好の復興がこんな高の原動力だぞうだが、女心と秋の空とやら時々わかるのでこまる。きらわれたナイロン、又どんな手さうで高をたたきこい、こいとも限らず、バストス人こい、こい、高いびきをかいても居られまいが、こ

Sapataria Hayakawa

急にお寒くなりました  
雪ぐつなんど  
いかがです



フツの  
ことなり  
ハカヤ  
ワカヤ

よいくつをお安く！

早川靴店

ALBATROZ  
Sabão Lava Melhor



一度つかつたりやめられぬ  
サボン  
アルバトロズ

サボンくさくない  
手があれない  
よこれがよくあちる

大評判のアルバトロズ印  
と御きめ下さい  
各商店にあり

その四、日本語は知ってて  
文字を知りぬなり

先日ロンドンドリナの一友人がロンドンリナの日本語教育の情態を話したが、寄宿舎制度にして子弟を入舎せしめ、午前はクルツポナリジナジオに通学し、午後は舎内で二時間なり三時間日本語を教授する。こういう寄宿舎が三つもあり、大抵の人は数百人収容してある相である。又個人で日本語を教える塾もあるといふこと。日本語への愛着は日本語の必要と相並んで益々盛人の由

それによつてバストスの情態いかにぬ者は少い。しかし普通会話の程度で一步、深い話になると判らぬ。それは耳でおぼえた日本語で文字を知つて文字が入つていないからである。

文字を覚える事は中々むづかしいが五百字なり少々の努力でおぼえられる。本人の努力決心は勿論必要だが、それにままして必要なのは父兄の理解と、連日金の如き横賞機関の努力であらう。バストス連日金諸氏の考案はほんとうはどうかであるか？



文化バストス、日本色濃きバストスといわれ乍ら子女への日本語教育に熱のないこと七不思議の随一というべきか、ああと芝居なり胸に手をやる所だ、(以下次号) 糸音

市会議員四月出席表

四名皆勤いづれも日案

所属	全日				出席回数	備考
	5日	12日	19日	26日		
Diolomado P.T.B	X	X	-	-	0	
" "	X	X	X	X	0	
" U.D.N	0	0	0	0	4	
" P.D.C	0	0	0	0	4	
" P.T.B	-	-	-	-	-	休職
" P.D.C	X	-	-	-	0	Mand. Cassido
" P.D.C	0	0	0	0	4	
" P.S.P	-	-	-	-	-	休職
" P.D.C	0	0	0	0	4	
" P.D.C	0	0	X	0	3	
" P.S.P	X	X	X	X	0	
" P.T.B	-	-	-	-	-	補休職
" P.T.B	0	X	X	X	1	補欠
" P.D.C	-	0	0	0	3	

- 市議員名
- Amilcar Rocha
  - Antenor Viara de SA'
  - Akushi Jamiguti
  - Hirayuki Kobayashi
  - Isac de Andrade Freitas
  - Amo de Lorena Peixoto
  - Mamoru Tanoda
  - Mizuko Ikeda
  - Paulo Seiji Zakimi
  - Johnu Nishi
  - Vitorio Higashi
  - Wilson Falemon Braga
  - Olavo Salles
  - Arthur modro

市會のそと

四月十六日(第十八市會)

○谷口議員提出の「マタドール」に於て不健康牛を屠殺した件につき、取締方要望の書類と市役所へ回附、取締トラクトールのレホキ免と成るようC.R.Tへ問合の件

○副大統領ジョンゴラルド氏より来電「コレイオ及コレトリアの建物造営に努力する」の事

○パン(カーホネラボラ)Dr.カストロ氏よりレリンニョのコータを増す件に關し、組合員外の養鶏家と飼育羽数を提出せよとの通知あり

○座長味議員、農務長官へ苗と(下段へ)

○ホルネツセとる件問合せ提案  
○座長味氏、モンテイロの橋梁修理に關し市長へ申請の件(クワッ街道)  
○谷口氏、市中繁華街に、カロウ、シャレッ等、の停泊場所をマルカする件提案  
○三月分バラソセツ市役所より市會へ廻附せる、依てコミソソナサに於て調査、本日、市會々議中一醉漢傍聴中發言し退場を命ぜらる

五月三日(第十九市會)

○P.T.B議員欠員の爲めアルベス・カセリヨ氏補決して招集されたが家来の都合上出席不可能と拒否す

○座長味氏提案、シヤカラの森林税につき大藏省稅務局に問合及申請案

○前回會議中醉漢發言を試みた件により公衆の爲めの時間を取る案を批准した

○會議が終つてみらと定む

○谷口氏案、學生用の自転車を買収とすること、並に道路排水溝に自転車をおかぬこと

○西氏提案、カロウツサ停止禁止箇所及飲水場決定に到らず再検査とする

○本市役所財源の爲め組合稅(家屋稅、營業稅)を納付の形をなく、出してこれる様市長並に市議と共に懇談に行くと合せ

(以上、目星しきものを拾録)

井戸に陥ちて大けが

去る五月十三日市内、バルガス街、井田夫人が叔子さん(五思)は早朝七時頃ごみ捨て場に行つたところ、雨の爲め地盤がゆるんで、いたものが崖ぶちがくおれ、おれおれと落ちてしまつた。空井戸といつても、深さ五十米もあるというから、たまには、胸部強打、大腿部の骨がミジンと成る程の重傷を負ひ、救いを求める声も出なかつた。程經て伯人少女が之を見つけて、徳井田氏等へ急報したので大騒ぎとなり、おせい口を叫んで上へもつた。旅行中の出来事として附近の人に覆られてソバンの病院に送られることとなつた。

母の日歌會

五月十三日は母の日、渡辺千工氏方は主人パロロ氏の誕生祝を兼ね、歌八十数名を招いて午餐會、一時より母の日の席題で歌會を開いた。(作品次号)



# パトロンに不満ありや

コチア單獨青年移民の

座談会

2

司会「でいよく船がサントスへ着いた

時の感想を一つ

松岡「何しろ年の若い者が大勢一しよに

上陸して、コチアのモインニヨベリ

合宿したのりで賑かでした

佐藤「前途の希望に燃えて張り切つて居

りました

司「とんでもない処え来たな人という悔

いは起きなかつたのですか

岡田「僕は才一回ですから半歳早いのです

が、今以て伯國の正体どころか輪廊も

判らんのですから、いいとか悪いとか

見当もつきません

中村「みんな相當に考えた揚句来たので

すから、驚きません

平木「僕は何んも給与？ 待遇？

このわいて保ていたんです、するとバス

トスから青山さんと森元さんがバス

ス絶を迎えて来てくれました、僕以外

の四名は出立した、僕はあの時は一寸

心細かった、広い処に僕一人になっ

てしまった

平木「お前そんなとき泣いたんだろ

バス「バスに行く方があって一しよに未

した、汽車はメリメリ口を

島田「何いって人だ、僕達も堂々一

寸一日たいてくつするナ

時計を落しました  
去る五月十三日十二時半頃  
落した場所、ポント前より、ソバナの  
前あたり

落しもの「腕時計  
Olina No. 2587CX オード  
腕の皮は、オルセーロ振

もし拾った方は左記へお願ひします  
薄謝を呈します  
コチヤ産組倉庫 二次会で



三ーリヨの脱粒なら

仕事が早くて上手な野沢へ  
御用命下さい

御申込次第出張いたします  
日曜・夜間も働きます、アラムラ

ドリル充電サービス  
フロリダ  
ペインソフト 街古沢ジョーエ布となりです

## Debulha de milho

せは、コチアの方で吾々の到着前にでき

て居るのだそうです

成程取引済の形です、近頃い

てあの青年は目つきが悪いから、あの色

の白い人とは、つまり貴下方には引受人と

なつては、つまり貴下方には引受人と

の間に宿命的なつながりがある

中村「私見たいな、さん、やりあつた

男を引受けられた青山さんは、さいなん

です

司「ではその通り申伝えましょう」笑

「そこで引受人は貴下方にどういう引

受態度を示しますか

岡田「聖市近郊は月八百針給ふ、奥地は七

百針という事でした、今でもそうなん

だろ

佐藤「それで、引受人の方で家族同様にして

提しますが、伯國での方面で頭角を

あらわすとなると、伯語を一番に物にし

なければだめです、其の点あなた方

には家族的繁栄がなし、生活は保証さ

れてゐるんだから、お話の勉強に打込

まねばうそだ、ひまになつたら習おう

と云つて居ると、吾々のようになつ

てしまふ、もし吾々の世代のものが早

く、これに気がついてお話を勉強してい

たら、こんなみじめな思ひ、或は生活態

度でなく、もっと飛躍できたと今へソを

かんでゐる処さ、このことでは耳の光

をあげてきて下さいよ、こりやア

説教になつてすまん、ところであな

達の行先は誰がさめた人です

島田「各地からの申込みと吾々との組合

の組合

の組合

の組合

の組合

の組合

の組合

の組合

の組合



佐藤「そりや云うまでもない」  
小使「がいてるでしよ。むら。た。け  
たのるわけにもいくまい」

岡田「僕は煙草銭だけだ」  
平木「タバコは安いね。換算して見ると  
こちらのものが何でもやすい」

中村「そんな馬鹿なことがあるものか、  
換算率などで計算しとると、人でも  
ないことになる。収入を基礎にして何  
でも計算せよとやアいかん」

司「食ははよいとして、衣の方です、ね、  
当分は買はないでよいもの用意してき  
ていってせう」

佐「二三年大丈夫かな、君はどうだ」  
司「労働者は、やぶけるからなア」  
△「娯楽費に出費は、余りかからないです  
よ。奥地は、その代り娯楽はない。では  
一つ貴下方の趣味を伺い、ましようか」

岡田「まあスポーツならなんでも好きで  
す、自分でいにくらりかやります。テニ  
スなら今でもやれる自信があります  
読書も好きな方です」

平木「スポーツの中でも卓球は少しやっ  
たことがあるので好きです」  
松岡「読書です、将棋をど下手のよ。こ  
きです」

平木「僕もいまつぶれに鳥居君と時々や  
るが、ア老々の将棋ではね」  
佐藤「僕のは観賞スポーツです、自分で  
はやれない人に見る丈です」

鳥居「読書です、映画も好きです  
あり、私は何でも好き、何でもやります  
中村「私は何でも好き、何でもやります  
〇 娯楽の少い、うらみ

司「貴下方日本に居たときパチンコやり  
ましたか」  
鳥居「パチンコ全然やらぬ青年なんでま  
ア無いと思ひます、僕の果の名古屋が  
パチンコの本場ですが、五六年前の全  
盛期には盛り場の大須とか広小路では  
軒別パチンコやで大きいのになると、一  
軒で千台位おいて居ました、一所内  
一万台突破は珍らしくあります、郷里  
の蒲郡でも二十軒位あるんです、

司「田舎の隅々まで行きたって、るよう  
です、ね、どうですか、娯楽として、パチン  
コの社会性は？」  
岡田「や、最近は下り坂でしよ、僕も  
時々やりました、結局先方に傾けら  
れるようになっています、小使がクツかん  
い、やになるで、すよ、小使がクツかん  
僕の店も昨日連發式が盛んだったがい  
つとめられたのがね」

鳥居「去年だったかな、賭博性が強くなる  
ので、とめられたのがね」  
司「どうですか、パチンコは上品な趣味です、

招岡「撞球など遠って、勝負も早いし  
まあ一種の賭博でしょうから上品とはい  
えまい」  
司「大体あなた方も洗礼受けて居るわけ  
です、映画の方はどうでした、一月一回  
の割でしたか」

鳥居「なかなかな、三回一回ですよ」  
司「一月に一回」(笑)  
鳥居「週にですよ」(大笑)  
〇「そんな田舎所にも常設館の一つや二つ  
ありますから、手取り早いので大抵行  
きます、ね、ひどい部落にも電氣があるの  
で巡業隊も入って、くるし、所々遠く  
四五キロです、から、自転車やサツと見  
に行きます」

△「ほくら、はそんなには行かなくてね」  
司「日本に比べると娯楽の点では、問題に  
なり、此の点お氣の毒です、こころで  
一寸むきを變更して、不満を伺いまし  
よう、第一に引受人に對する不満！  
遠慮いりませんよ、発表する時は名を  
伏せるから」笑  
〇「不平や不満はありません、とこの家  
の引受人も、コチヤでさめた契約を双  
方承諾ですから、どちらかが破らな  
い限り問題は無い筈です」  
司「中々しつかりしているね、は、たとへ  
ば二人な場合は？」

Para completar a sua e a fel-  
icidade de sua noiva, ad-  
quira suas alianças na  
Nossa Relojoaria  
貴金屬アリアンサ 時計の  
お求めは、ツパン一の  
大時計店  
AV. TAMOIOS  
785

又々新入荷御しらせ

Casa Ukita  
〇 アルミ製品各種  
〇 ポーロ焼き  
〇 マルミツタ (二重三重)  
〇 パッサドル (マカコン用)  
〇 パッサドル (カルド用)  
〇 アッサデイラ (ス形 扇形)  
〇 フラッタ (瀬戸及 蛇口)  
ホト前 浮田金物店



○パトロンに不平はないか  
モツサには去りかがある

「松岡君など少しおとなしすぎるので  
はないですか、尤も昔の生えた連中の  
ように一々注文をつけられてはパトロ  
ンもうるさがるうが  
鳥居「かえって僕たちは恐縮している位  
です、仕事のことでは叱られたり小言を  
いわれたことはないです、  
司「メシがまがいとが、酷使するとかい  
う不平は？」  
中村「でもさしすみて困る位です、休日と  
か、就初時間など問題でもないんです  
司「もしかりにだね、給与の点で満足で  
きない情勢、たとえは物価騰貴政策を  
とて七百銚べースで、又は月給から受取  
制という場合、パトロンに理解  
がないとあたりを逃がすこと  
もある？」

「僕は今からそんなこと、考えるのは  
行きすぎたと思えます、コケヤの規定  
では、もし契約期間内といえども、双  
方の円満を話し合ひ、他に移ることも  
許されるし、給与制度について相談す  
ることもできることになり居るので、  
僕らはコケヤを信じパトロンを信頼し  
て無事に義務を了えたいと思つていま  
す、この考えは吾々共通の信條です」  
「戦後の青年は皆多少アブレ的かと思  
つたら、こりやア見なおしたね」  
鳥居「今こそそろそろほをさすかも知  
れんです、よ」  
「笑」

「だね、あとで申込んでも受附んよ、此  
の座談会がスポンサーがパトロンなん  
だぞ、若い者が何か不平な点があ  
るといふなら、さいておいてくれとたの  
まねたんだが、わたしの晩食に毎日  
セルベージ一本だったのむなしくさう  
んだが、いや、ほんとうによいんがけの  
人ばかりだ、  
岡田君や鳥居君はすゆりと物をいうか  
らいいが、おとろしい人はどうして  
遠慮して思つたことを言はない、パト  
ロンなどにも胸襟を開いて話をする方  
が、いいね、青年男女、附近のだね、さう  
いう方面に注文はないですか」

○「ありませす」  
○「誰に？」  
○「モツサにです」大笑 (以下次号)

日時 五月一日 正午より三時迄  
場所 週報社サロン  
司会 糸音  
筆記 カベツサレコーター (故に少しあやしい)



### 毛羽わた

製造  
いたします  
毛羽は、とても軽くて  
感じのよいものです  
四、五キロあれば、  
フトン一枚充分できます、御持参下さい  
注意 毛羽を棒からぬくとき、必ず  
小刀で坊っおいて下さい  
坊っしていないとワタになりません

### 古綿打直し 上等フトン綿製造

またまだ さむくなりませす  
よい綿のフトンで温って下さい

### 加藤製綿所

加藤 義高

### 僕の診断書

聖市 京野 四郎

「男子志を立てて郷園を出ぐ  
孝もい成らぬんば死すとも帰らじ」  
○若き学徒、八名大学へ入学

「フラジルに於ける邦入某国移住地の  
バロメーターと称せらるるバラストスは  
遂に昨年十月の市長選挙で日系市長第  
一号ハタナカ、必死オ氏を就任せしめた  
爾来あらゆる部門にバラストスゆかりの  
人たちが進出し伝統バラストスの名を高  
らかに評価され、我々の先驅者ハイオ  
ニヤが築いた移住史に華々しい頁を加  
えつつある  
バラストスに於けるサンジョセ中学校  
の存在は教育面に於て「明日の人間」と  
養成する意味では特別の意義がある、  
開校僅か十二年にして既に九回期の卒  
業生を出だし、二百五十数名の学徒と  
せに達している、その大半が今やサン  
パウロ市で上級の学校に学びつつある  
本年度も八名の若き学徒がそれ、  
大学入学に合格したので同窓生達が入  
学祝をしてやろうと五十数名が去る四  
月二十八日午後三時新トキワに (次頁



於て入孝祝賀茶話会を催した  
 本年度の大学入学会格者は左の通り  
 何れもサンジョセ中学卒業生である  
 1. 大野五郎君 (聖州総合大学医科)  
 2. 伊勢四郎君 (リオ 医大)  
 3. 岡森洋一君 (リオ国立工科大学)  
 4. 高島一清君 (聖州総合大学文理科)  
 5. 吉田マリア君 (クリチバ 医大)  
 6. 宇都宮耕三君 (リンス 医大)  
 7. 井上弘美君 (クリチバ 文理科)  
 8. 三次静文君 (聖市経済大)  
 (尚京野回郎氏は時々此の種聖市便  
 を送ってくれる等)

聯青辯論大会 (三月十五日産業会館にて)  
 五席入賞

苦悩する古地農

アルト 清 家 利 郎

最近の農業は精神的にも経済的にも非  
 常に窮迫した情勢にある様に思はれます  
 農業を以て國の根本とする当國に於て  
 農業の疲弊は國家の存亡にかかわる重大  
 事であるうと思はれますが、現実には正し  
 くその通り農村は今や深刻な苦悩を示し  
 て居ります。何故この様な状態になるの  
 かありましようか？  
 そのよつて来る処は多岐多様でありま  
 す。曰く當を得ぬ政策、曰く運輸の不足  
 と不円滑！ 又は最大な利潤を追求して  
 やまぬ商社の跳梁、之に加えて天候など  
 数限りなき理由はありましようが、不可  
 抗的な事は別と致しまして、農業者自身  
 当然負わねばならない責任の一端を自覚  
 して最も身近な処から、即ち自身の技  
 術と經營の合理化によつて農村の繁栄を  
 取りもよぼさねばならないと思ふのであり  
 ます。フレンジルの農業は總体的に言つて  
 原始林用拓の當時は何と云つても良くと  
 れた。一口にいって頭を使はずとも良い  
 農業であつたわけでありませう。  
 現在はどうでありませうか？ 地力の  
 減退と病虫害の為めに何を作つても香し  
 くない状態があります。この様な状態に  
 直面した農業者は大旨此の土地を捨てて  
 新開地へ移轉する事によつて一時的な解  
 決として来たのであります。そして其の  
 後には多くの問題が未解決のまま、残され  
 て居るわけでありませう。  
 土壤の問題、農薬品又は肥料の問題、  
 病虫害の問題等々山積する問題に対し  
 良き解答があえられぬまま、玄いかえ  
 ると、非常に面倒な問題から逃避  
 したと言えらるわけでありませう。(下段へ)

こうした困難からの逃避が何時までも続  
 けられてよい筈はありませぬ。  
 一つの日の我が農民の手によつてよき  
 対策が謀じられぬ限り農業技術の向上は  
 無いわけで、唯農業者の不逞の努力に  
 必要でありませう。丁度細菌学者が  
 目に見えぬ細菌の生態を一つ一つあきら  
 かにしてゆくように、現在農業の經營を  
 困難にする理由の一つ一つをあきら  
 ます熱意の農業者自身が持つべきであり  
 追及する事によつて得た正しい答は、永  
 く我々を困難から救つて呉れるでしよう。  
 我々は今一度良く自身を反省して農業  
 者自身の欠陥又は盲点を矯正して内部よ  
 り農家の向上を計り、後、我々の生活に  
 直接な関係のある政治！ 特に農業政策  
 及び運輸取引関係等すべてのものが我々  
 農業者に対し不当でない様社會に要望す  
 べきであると思ひます。(終)

評リ論旨としては一応まとまつてい  
 るが自分の出した宿題に自分で解答し  
 て居る点で辯論としての生彩を欠い  
 たように思ふ。古地農の苦悩を政府  
 に対し指導者にも先輩にもたゞつて  
 て叫ぶ形式をとる方が辯論として付  
 興味が有り譯義調となると、どうして  
 も生氣を失うことにならう。

トラトール

フオールド 中古品

最近レホルマしたばかり

至急 賣却 したし

支払い方法は御相談に依ります

御希望の方は

バストス産業組合事務所

松本 寺 まで

土地 賣ります

場所

ウニオンズ 94号(元、高島氏)

95号(元、三井氏)

二十アルケール 木造建 二棟

〇 蚕 室 二棟

〇 桑 園五アルケル余、自家用バスト

中央の学校僅か一口通学に便利

御希望の向きは左記へ

春細面談 ウニオンズ 一組 坪 井 榊



第二十四回バストス支部対抗陸上大会記録

一九五六年五月六日中央カンホにて

青年支部

種目	一位	二位	三位	四位	五位	六位
百メートル	ライムド 一・二〇	東尾 一・二五	味野清 一・二八	竹内 二・一〇	佐藤 二・七〇	松原 三・〇〇
二百メートル	ライムド 二・五〇	東尾 二・六〇	味野清 二・七〇	三下 二・八〇	三下 三・〇〇	永吉 三・一〇
四百メートル	東尾 五・八〇	岩田 六・二〇	三下 六・三〇	山下 六・四〇	三下 六・五〇	小次 六・六〇
八百メートル	味野実 二・二五	柳津 二・三〇	岩田 二・三〇	中島 二・四〇	清水 二・五〇	垣本 二・六〇
一千五百メートル	味野実 五・〇〇	柳津 五・一〇	岩田 五・二〇	中島 五・三〇	清水 五・四〇	垣本 五・五〇
五千メートル	アンチオ 一・五〇	松原 一・五五	長尾 一・六〇	山下 一・六五	中島 一・七〇	清水 一・七五
八二米ハドル	鴨系 一・五〇	松原 一・五五	長尾 一・六〇	山下 一・六五	中島 一・七〇	清水 一・七五
四×百メートル	カスカッタ 五・〇〇	セントロ 五・一〇	カトリア 五・二〇	カトリア 五・三〇	カトリア 五・四〇	カトリア 五・五〇
四×四百メートル	カスカッタ 四・一〇	セントロ 四・二〇	カトリア 四・三〇	カトリア 四・四〇	カトリア 四・五〇	カトリア 四・六〇
走高跳	中島 一・八五	味野清 一・九〇	島崎 一・九五	味野清 二・〇〇	味野清 二・〇五	味野清 二・一〇
走中跳	中島 五・七八	味野清 五・八〇	島崎 五・八五	味野清 五・九〇	味野清 五・九五	味野清 六・〇〇
三段跳	数内兄 二・二三	津越 二・二五	中島 二・三〇	味野清 二・三五	味野清 二・四〇	味野清 二・四五
棒高跳	清水 二・六〇	津越 二・六五	中島 二・七〇	味野清 二・七五	味野清 二・八〇	味野清 二・八五
砲丸投	岩田 八・九〇	上山 八・四〇	薄越 八・五〇	味野清 八・六〇	味野清 八・七〇	味野清 八・八〇
円盤投	島崎 二・四八	上山 二・五〇	薄越 二・五五	味野清 二・六〇	味野清 二・六五	味野清 二・七〇
銃投	島崎 二・四八	上山 二・五〇	薄越 二・五五	味野清 二・六〇	味野清 二・六五	味野清 二・七〇
銃投	島崎 二・四八	上山 二・五〇	薄越 二・五五	味野清 二・六〇	味野清 二・六五	味野清 二・七〇

女子青年支部

種目	一位	二位	三位	四位	五位	六位
百メートル	味野実 一・九七	佐々木 二・一〇	若野 二・二〇	大野 二・三〇	佐々木 二・四〇	山根 二・五〇
二百メートル	カスカッタ 三・二〇	味野実 三・三〇	大野 三・四〇	佐々木 三・五〇	山根 三・六〇	味野実 三・七〇
四×百メートル	カスカッタ 六・二〇	味野実 六・三〇	大野 六・四〇	佐々木 六・五〇	山根 六・六〇	味野実 六・七〇
走高跳	大野 一・二〇	加藤 一・三〇	味野清 一・四〇	若野 一・五〇	味野清 一・六〇	味野清 一・七〇
走中跳	大野 三・七二	加藤 三・八〇	味野清 三・九〇	若野 四・〇〇	味野清 四・一〇	味野清 四・二〇
砲丸投	佐々木 七・三五	山根 七・四〇	味野清 七・五〇	若野 七・六〇	味野清 七・七〇	味野清 七・八〇
円盤投	佐々木 二・三二	山根 二・四〇	味野清 二・五〇	若野 二・六〇	味野清 二・七〇	味野清 二・八〇
銃投	原 二・二五	京野 二・三〇	味野清 二・四〇	若野 二・五〇	味野清 二・六〇	味野清 二・七〇

少年支部

種目	一位	二位	三位	四位	五位	六位
百メートル	山根 一・三八	山中 一・四〇	海野 一・五〇	星野 一・六〇	星野 一・七〇	星野 一・八〇
二百メートル	後藤 三・九五	熊原 四・〇〇	野田 四・一〇	湯原 四・二〇	湯原 四・三〇	湯原 四・四〇
四×百メートル	セントロ 五・四〇	カトリア 五・五〇	カトリア 五・六〇	カトリア 五・七〇	カトリア 五・八〇	カトリア 五・九〇
走高跳	長尾 一・四〇	伊藤 一・五〇	伊藤 一・六〇	伊藤 一・七〇	伊藤 一・八〇	伊藤 一・九〇
走中跳	前山 四・九一	山根 五・〇〇	海野 五・一〇	湯原 五・二〇	湯原 五・三〇	湯原 五・四〇
三段跳	前山 一・〇五	山根 一・一〇	海野 一・二〇	湯原 一・三〇	湯原 一・四〇	湯原 一・五〇
棒高跳	丸山 二・二五	真野 二・三〇	山根 二・四〇	湯原 二・五〇	湯原 二・六〇	湯原 二・七〇
砲丸投	山中 九・三二	山根 九・四〇	海野 九・五〇	湯原 九・六〇	湯原 九・七〇	湯原 九・八〇
円盤投	山中 二・三二	山根 二・四〇	海野 二・五〇	湯原 二・六〇	湯原 二・七〇	湯原 二・八〇
銃投	藤崎 三・四六	高橋 三・五〇	湯原 三・六〇	湯原 三・七〇	湯原 三・八〇	湯原 三・九〇

少女支部

種目	一位	二位	三位	四位	五位	六位
百メートル	木口 一・五三	石田 一・六〇	前山 一・七〇	大野 一・八〇	大野 一・九〇	大野 二・〇〇
二百メートル	カスカッタ 三・七〇	木口 三・八〇	前山 三・九〇	大野 四・〇〇	大野 四・一〇	大野 四・二〇
四×百メートル	カスカッタ 六・九〇	木口 七・〇〇	前山 七・一〇	大野 七・二〇	大野 七・三〇	大野 七・四〇
走高跳	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
走中跳	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
三段跳	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
棒高跳	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
砲丸投	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
円盤投	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇
銃投	岩原 一・一五	増田 一・二〇	前山 一・三〇	大野 一・四〇	大野 一・五〇	大野 一・六〇







RAÇÃO SANTISTA. Agente (K. Ura)

Desintegração de milho

Bastos. H. KAMIGASHIMA

Bastos C.P.



御注文は  
サンチスタ配合  
飼料代理店  
上ヶ島へ  
上ヶ島へ

金の卵を生むには  
とくべつの飼料が必要です

上ヶ島製粉工場

バストス代理店  
本社直接と同値です

金の卵！を産むにわとり

サンチスタの完全配合飼料を一度

ためしに給与して、ごらん下さい！

粒と粉とニタ通り

一粒一粒に完全な配合かしてある

それが大サンチスタの誇りであり  
名に賭けての責任です

生長の家

『講演會』

御しらせ

来る五月廿七日夜七時半より

バストス産業會館に於て

講師 松田巳代志 先生が

特に青年の方々に色々有益な御話  
しをして下さることになって居り  
ます

又どなたがおききになりましても  
面白く、為めになるお話しです

御近所お誘いの上おでかけ下さい

主催 生長の家

バストス連合

誌友相愛會

佛教

講演會

日時 五月三十日夜七時

場所 バストス産業會館

講師 西本願寺 藤本開教師

當夜は講演の外

有益な面白い幻灯を

たくさん 上映いたします

皆さんおさそい合わせ多数おいで  
下さい

入場 歡迎

昭和廿一年五月十五日

バストス佛教會

バストス哥會報

バストス哥會は第六十六回例会を五月十  
三日「母の日」に渡部チエ居で催した。その  
日は主人パカロさんの誕生日として、大した  
ご馳走が並んだ。出席十五名(欠席投稿三  
名)中々の盛況。得点一位(14)菊子、二位  
(12)羊鈴、三位(9)和枝、四位枝美、チエ以下各  
席題一位(14)和枝、二位(11)大納言、三位(8)菊子  
チエ、唄繪以下畧

母の日(席題)

五頁 つぶらなる瞳も耀かに末の子は 和枝

小とき贈物秘し「母の日」を待つ

四頁 母の日の卓を飾ると吾子達は 大納言

秘蔵のバラを大方飾りし

三頁 「母の日」と祝はる我に母一人 唄繪

遠きに在りてハ寄するも

二頁 母のなき者が家を守る母の母 奇峯

今日「母の日」に何を贈らむ

三頁 母の日の教室飾ると学生が チエ

早朝より来て花園を荒す

小とき子が捧ぐもちくる贈物 千代子

受けつゝの母なる幸をおしえり

以下次号